



保護者の皆さまへ～春休みの過ごし方

3月25日(土)から年度明けの4月5日(水)まで、12日間の春季休業日(春休み)になります。春休みは1年間を振り返り、お子様自身が「できたこと、できなかったこと」について考え、次年度に向けて心身ともに準備する大切な時間です。また、進級するにあたり、不安を感じたり、悩んだりすることで学校生活への意欲が低下する時期でもあります。

春休みもお子さまが新型コロナウイルス感染症予防および健康管理に努めながら、安全に安心して充実した日々を送り新年度からの学校生活を希望と意欲をもって迎えられるように、以下の内容についてお子さまに指導いたしました。ご家庭でも主旨をご理解いただき、お子さまが有意義な春休みを送ることができるよう、ご協力をお願いいたします。

1 感染予防の徹底

- (1) これまで同様、お子さまに毎日の検温や手洗い・手指消毒などを行わせてください。春休み中、お子さまが部活動等で登校する場合は、春休みのしおりに体温を記録して登校させてください。お子さまが発熱等の風邪の症状や腹痛、下痢等、体調が優れない場合は、無理をせずに自宅で休養するように判断してください。
- (2) 万が一、お子さまが罹患した場合は、速やかに学校へ連絡してください。平日は8時10分～16時40分以外の時間は時間外となります。
- (3) 三密(密集・密閉・密接)を避けて行動させてください。
- (4) 新型コロナウイルス感染症に関連する偏見や差別的な言動、また不確実な情報を発言したり、SNS上で拡散したりして、第三者を中傷するような原因となることがないようにご指導ください。
- (5) 人が多い場所、感染が心配される地域等には近寄らせず、不要な外出は控えさせてください。遠方への外出については、新型コロナウイルス感染症に関する公式情報を踏まえて、慎重に判断してください。

2 生活面について

- (1) 1年間の反省をもとに、自分にあった生活の計画を立てさせ、規則正しい生活を送ることができるように、ご指導ください。
- (2) 家事の手伝い等、家庭内の仕事の分担、役割を考え、家族の一員としての自覚を深めさせてください。
- (3) 外出の際は行き先、用件、同行者、帰宅時間等を必ず把握してください。繁華街、映画館、デパートなどには、子どもだけで行かせないようにしてください。
- (4) 生徒同士でゲームセンターやカラオケボックス等を利用したときに、トラブルが発生しています。また新型コロナウイルス感染症予防の観点からも、ゲームセンターやカラオケボックス等、三密になる可能性が高い場所にはお子さまだけで行かせないようにご指導ください。
- (5) お子さまが外出する際に渡す金銭は、十分検討してください。
- (6) 旅行先、帰省先等、慣れない土地では、交通事故・自然災害にも注意させてください。
- (7) 事件等に巻きこまれぬよう、夜間での一人歩きは避け、交流関係にも注意させてください。
- (8) 飲酒、喫煙、薬物乱用、深夜徘徊、無断外泊、万引等の問題行動に関わらないようにさせてください。
- (9) 宿泊を伴う旅行には、家族かそれに代わる大人に同行してもらうことが大切です。同年齢の友人同士の宿泊等は、お控えください。
- (10) 自転車事故による被害者、加害者にならないように、自転車の安全運転を心掛けさせ、交通ルールを守らせてください。

3 学習面について

- (1) 宿題（一覧はしおりに掲載）は、始業式までに提出できるよう計画的に取り組ませてください。
- (2) お子さま自身の一年間の反省をもとに、春休みのしおりに一日の学習計画（P.x〜）を立てさせて確認にご協力ください。
- (3) 春休みはお子さまの学習状況を整理するよい時期です。宿題以外にも、苦手な単元の補強と発展的な内容への挑戦など、学校で使用している副教材やE-ラーニングを活用して学習に取り組ませてください。

4 SNSの使い方について ～ご家庭できちんとルールを定めてください

- (1) LINE、Twitter、InstagramなどのSNSを利用した人間関係のトラブルに注意させてください。
- (2) SNS上で不適切な投稿や個人情報（動画・写真等）を発信させないように注意させてください。
- (3) パソコンやスマートフォンを使ったハイテク犯罪に巻き込まれないように注意させてください。
- (4) ゲームへの依存やオンラインゲームの課金に気を付け、日常生活に支障をきたしたり、健康面でマイナスにならないように、スマートフォン、パソコン、タブレット、ゲーム機等は長時間使用しないように注意させてください。
- (5) 東京都が策定した「SNS東京ルール」や総務省HPの「上手にネットと付き合おう！」を参考に、家庭で十分話し合ってください。【参考】SNS教育相談「相談ほっとLINE@東京」

<本郷台中 SNS スローガン> (令和4年11月策定)

家族とスマホ、どっちが大事？考えよう 自分の投稿 もう一度

【重点項目

利用時間（SNS 依存）

個人情報の掲載

【6項目】

- SNS の利用時間を制限し、家族とコミュニケーションする時間を大切にしよう。
- 個人情報（自分も他者も）および不適切な内容を送信していないか確認しよう。
- 送信前に誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えよう。
- 本来の利用目的を忘れずに使用しよう。
- 安全なサイトであることを確認しよう。
- SNS によって生活リズムが崩れないようにしよう。



5 その他

- (1) お子さまについて心配なこと、不安なことがありましたら、遠慮なく学校・担任にご相談ください。
- (2) 万一、事件、事故等の当事者になった場合は、まずは警察に通報し、学校にも必ずご連絡ください。

<関係機関の連絡先>

本郷台中学校 03（3811）2571 本富士警察署 03（3818）0110

本郷消防署 03（3815）0119

※土日祝日・時間外は留守番電話となります。平日は、8時10分～16時40分以外の時間が時間外となります。お子さまの生命、身体などに関する事件事故等情報提供が必要と判断される場合には、文京区の代表電話03(3812)7111にご連絡ください。